

2021年(令和3年)

1月22日

(金曜日)

THE KENSETSU MIRAI TSUSIN

# 建設未来通信

地域未来  
牽引企業

## 未来を見据えた事業発展

### 新工場建設やDX構築を視野

関東道路(株)

昨年10月に地域未来牽引企業に選定された関東道路(株)（筑西市、武藤正浩代表取締役）。同社は一般家庭の可燃性ごみを100%リサイクルする完全地域循環型アスファルト合材「エコファルト」の開発で環境保全に貢献。ICT施工を積極的に導入し生産性向上に努めるなど、まさに「未来」を見据えた経営に力を注いでいる。地域に欠かすことのできない企業としてさらなる発展が期待される中、同社の武藤代表取締役は今後の展望を聞いた。

### 環境改善へ取り組み注力

同社は1972年に関東野への先進的な取り組みに道路(株)として設立。エコ 多大な実績があり、2010年に国土交通大臣表彰ファルトの開発など環境分



代表取締役  
武藤 正浩氏

を、17年には環境大臣表彰および茨城県知事表彰である地球にやさしい企業表彰を受賞した。また、国が進めるICT施工の推進にも意欲的。県内ではいち早く舗装工事でのICT建機（アスファルトフィニッシャーやグレーダー）を自社保有し、生産効率を高めている。

これらの実績が評価され、下館商工会議所からの推薦を受けて地域未来牽引企業に選定された。地域未来牽引企業は、地域経済の中心的な担い手となりうる事業者として経済産業省が選定する。経済性の担保も重要だが、新たな

武藤代表取締役は「新工場の建設のほかにDX（デジタルトランスフォーメーション）の構築も考えている。今まで培った環境レジネスの情報を、建設関連だけでなく環境分野に係る他の業種とも共有できるプラットフォームを作りたい。わが社のノウハウもオープンにするし、他の企業の情報も仕入れたい」と述べた。

さらに異業種との交流にも着目している。経産省は全国の地域未来牽引企業とのマッチング（交流会）を主導しており、それが他の業種とのコラボレーションにつながることを期待される。

同社は「このほかSDGs（国連が定めた持続可能な開発目標）に取り組むことも表明。環境への悪影響防止や廃棄物の大幅な削減など、同社が実施している環境事業をさらに推進する。地域の未来をリードする企業として、さらなる活躍が期待される。」

取り組みで地域に新たな産業や雇用を生み出すことも求められる。選定された企業は税制面の優遇や補助金などさまざまな支援を受けることができる。このうち武藤代表取締役が注目するのは、農地転用許可、市街化調整区域の開発許可等に係る特例措置を受けられる点だ。

「地域環境の保全と改善を通じて社会貢献することがわが社の理念。公共工事は地域住民の生活のために行う事業だが、エコファルトを使用することで環境に対しても貢献できる。わが社の事業は全て環境ビジネスであるという視点で事業を組み立てている」と環境保全や地域貢献への強い意欲を示した。

## 「エコファルト」の開発で環境保全に貢献



ISO9001/2015年 ISO14001/2015年  
**関東道路株式会社**

- ・国土交通大臣賞受賞（3R推進功労者）
- ・環境大臣賞受賞（廃棄物研究開発功労者）
- ・茨城県知事賞受賞（地球にやさしい企業表彰）

地域未来牽引企業  
経済産業省認定

本社・工場 〒308-0855 茨城県筑西市下川島635  
TEL.0296-34-1211 FAX.0296-34-1212  
栃木支店 〒321-0226 栃木県下都賀郡壬生町中央町13-15  
TEL.0282-82-3844 FAX.0282-82-1326  
結城営業所 〒307-0011 茨城県結城市小森1851  
TEL.0296-32-8028 FAX.0296-34-1225  
URL <http://www.kanto-doro.co.jp>